

寿地区	令和6年度	地域自治支援交付金： 800,000円
取組み1 寿地区地域づくり協議会事業 寿地区地域づくり協議会 主催		地域自治支援交付金の活用 有
(1) 目的 住民がお互いに助け合い、安心していきいきと暮らすことのできる地域を目指して、寿地区地域づくり協議会を組織し活動しています。 住民自ら地域課題を解決するため、テーマごとに専門部会を組織して話し合いを重ねる場を設けています。 (2) 取組み ア 会議の開催 (ア) 総会 4月24日 事業報告、事業計画、予算、決算等の審議 (イ) 推進会議（4回） ・協議会全体に係る地域づくり課題の検討 ・協議会の意思決定に関する協議 ・協議会の運営に関する調整 (ウ) 専門部会（4回） 総務部会、福祉部会、子ども部会の3つの部会ごとに課題解決に向けて検討 (エ) 企画会議（8回） 専門部会、各会議及び事業等の運営に係る協議、調整 イ プロジェクトチームの活動 (ア) 専門部会の委員が部会横断的に課題解決に向けて調査研究 「生活支援体制整備」、「交通弱者対策」の2チームによる課題検討 (イ) 先進地視察 ふれあいサロン hinata bocca とよさと（11月8日）		
 		

(ウ) のるーと松本の利用促進・P R活動

- ・主要交差点及び商業施設でのP R活動
- ・P Rチラシの作成び全戸配布
- ・町会ごとの乗車体験会



「のるーと松本」本格運行決定時の記念写真

ウ 専門部の活動

(ア) 総務部会

ことぶき防災体験会 令和 6 年 12 月 14 日

内容:地震体験車、消化訓練、防災クイズ、防災食体験など

参加者:大人72名、子ども 85 名

参加役員:28 名 協力団体:15 名



地震体験車



豚汁とハイゼックス炊飯

(イ) 福祉部会

福祉施設見学 令和 6 年 10 月 8 日～11 月 19 日(延べ 17 日)

寿地区内 8 施設 参加者:延べ 67 名(内一般参加者 7 名)

(ウ) こども部会

・わくわく子ども縁日への参加 令和 6 年 7 月 30 日

内容:子ども達と一緒に工作(アイスクリームけん玉)

・講演会の開催(令和 6 年 8 月 31 日)

「もしも自分が、家族が、がんになったら」

講師 宮嶋 純子さん

(まつもと医療センター がん科学療法看護認定看護師)

(3) 今後の展開

プロジェクトチームにおいて、令和7年4月から本格運行が決定した「のーと松本」について、持続可能な地域内公共交通となるよう、引き続きPR活動を実施していくと共に、利用者の利便性向上とDX推進のため、専用アプリの講習会を開催する。

専門部会において、引き続き住民参加型の体験会や講演会を実施していくと共に、大勢の住民に参加いただける周知方法を検討する。

取組み2 ことばきサポート

ことばきサポート推進協議会、寿地区地域づくり協議会、
寿地区社会福祉協議会 主催

地域自治支援交付金の活用

有

(1) 目的

全ての住民が、安心して安全に、いきいき暮らせる、寿らしい住みよい地域の構築

ことばきサポートキャラクター



優しさあふれる隊



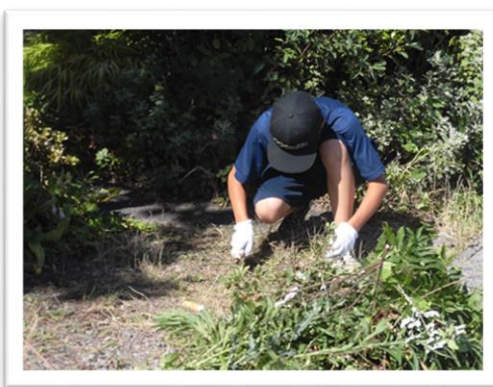
協力会員さんの交流会（7月6日）

(2) 取組み

地域の皆さんの中で支援できる方に協力会員として登録いただき、支援を必要とする方（利用会員）にちょっとした困りごとの支援を有償で行う事業。支援内容は、ごみ出し・草取り・雪かき。



中学生夏休み体験学習（草取り）



筑摩野中学校の生徒5名が参加

協力会員、利用会員の数（令和7年3月31日現在）

協力会員	43名（うち中高生5名）
利用会員	45名

活動実績（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

ゴミ出し	823回
草取り	32件
雪かき	15件

PR活動用のポロシャツを
作成・着用して活動しました



ア 寿民ささえあいサミット（地元サポーター養成講座）

9月13日（昼の部・参加者24名、他zoom2名）

（夜の部・参加者21名、他zoom1名）



下倉亮一先生（長野県長寿社会開発センター上小支部シニア活動推進コーディネーター）

イ 協力会員交流会 7月6日（参加者24名）



ウ 中学生の夏休み体験学習 7月27日 中学生参加者5名

エ 寿文化祭への出店

11月3日 フランクフルト・フライドポテト・焼きそばの販売と
周知活動



フランクフルトの販売



中学生が5名協力してくれました

(3) 今後の展開

協力会員（担い手）の掘り起こしと、支援を必要とする方が気軽に申し込める地域の雰囲気づくり。持続可能な事業継続に向けて、ランニングコスト削減などの検討

取組み3 寿・地域づくりを語る会

寿地区地域づくり協議会 主催

地域自治支援交付金の活用

有

(1) 目的

寿地区の地域づくりの取組みを地区住民に報告するため、令和6年3月5日開催

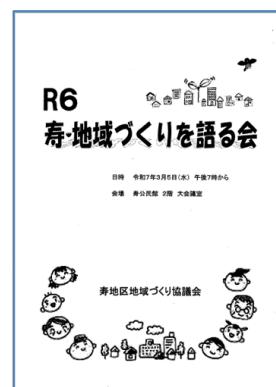
(2) 取組み

ア 専門部会及びプロジェクトチームの活動や地域の活動事例を報告

イ 協議会の活動内容等をまとめた冊子「寿・地域づくりを語る会」の発行



開会にあたり挨拶する宮沢会長



冊子

(3) 今後の展開

一年間の活動内容や、今後の活動方針や内容について共有できるため、継続していく。

取組み4

広報活動事業

寿地区地域づくり協議会 主催

地域自治支援交付金の活用

有

(1) 目的

地域づくり協議会の活動を地区住民に広く知ってもらうため、「地域づくりだより」を作成

(2) 取組み

ア 年3回発行（全戸配布）

イ 編集委員会3回開催



第23号（表面）



第23号（裏面）

(3) 今後の展開

地区住民に協議会の活動をより身近に感じてもらうよう、継続していく。